

やわらかい春の日差しが届くようになってきました。暖くなると外に出て遊びたくなってきたり、お出かけしたくなったりしますね。

公立保育園では園開放『きてみてあそぼ!』を行っていますので、園見学をかねて遊びにきませんか。ご興味のある方は、お近くの保育園にお問い合わせください。(詳細は裏面をご覧ください)

また、「にこにこだより」では、遊びのヒントや栄養士による『食』のアドバイスもご紹介していますので、参考にしてください。



印西市立保育園から子育て情報をお届けします。



第4弾

きょうなにしておそぶ?



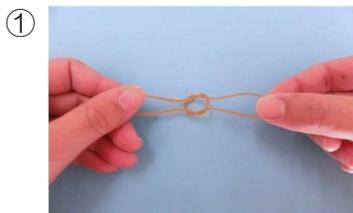
～ 作って遊ぼう ～

このシリーズもいよいよ最終回です。

身近な素材である紙コップで、簡単に飛ぶおもちゃが作れるのが魅力です。2～3歳になると自分で飛ばせますが、1～2歳のお子さんの場合は、まず大人がお手本を見せ「どこに飛んでいくかな」と、声をかけたり「ぐっ、ぱぁ!」と、発射の動作に擬音を付けたりすることで、より楽しく遊ぶことができます。



<つくってみましょう!>



<材料>

- ・紙コップ 2個
- ・輪ゴム 2個

- ①輪ゴムを繋げておきます。
- ②一つの紙コップに4か所切り込みを入れます。
- ③切り込みを入れた紙コップに輪ゴムをかけます。
- ④紙コップの上に、ゴムを付けた紙コップを重ねて手を離して飛ばします。

*紙コップにペンで絵をかいたりシールを貼ったり等飾り付けをして、オリジナル感を出すのも楽しいです。自分で作ったおもちゃで遊ぶ楽しさや物を大切にすることがつなげていきます。



「これ、おもしろそう!」から心の成長が始まります。特別な道具がなくても大丈夫! おうちにあるもので、自由に遊ぶ時間は、お子さんの豊かな発想力を育てます。身近な素材を使って親子で自由な遊びを見つけて楽しんでください。

